



# 学校だより

笑顔あふれる学校を目指して

第7号 令和3年11月17日  
小金井市立小金井第一中学校  
小金井市桜町2-3-15  
TEL 042-383-1161  
FAX 042-382-0401

ホームページ <http://www.koganei.ed.jp/~kogan1js/>

## ふじがね祭での取り組み

校長 山中 栄治



10月25日(月)に本校体育館でふじがね祭を開催しました。緊急事態宣言が解除され中間考査終了後からの約2週間、生徒は音楽の授業を通して学んだことを実行委員、指揮者、伴奏者、パートリーダー等を中心に限られた時間の中で練習方法を工夫し合唱練習に熱心に取り組み歌い込んできました。学年リハーサルが行われ、他のクラスの合唱を聴いて刺激を受け、その後の練習では迫力と熱気のある歌声、美しいハーモニーが校舎に響いてきました。クラスの仲間と良い合唱をつくるために練習を重ねる中で、合唱への思いや意欲の足並みが揃わず、不協和音を感じることもあったと思いますが、みんなで話し合っ解決してきました。今年度、3年生のリハーサルに東京学芸大学教授の横山和彦先生をお招きし、大地讃頌を歌うにあたって心掛けてほしいポイントの指導がありました。その後、生徒たちが練習を続ける中で、練習内容や方法について考え始め、クラスの団結力が高まりました。話し合いを重ね、努力をして合唱を変えていくことは大きな学びとなり、また、合唱以外のことをも学べる機会となりました。

ふじがね祭当日は、開会式・1年・2年・3年・G組・閉会式の順で進みました。I組生徒が交流クラスと一緒に参加する中で、各クラスはこれまでの努力と団結の成果を発揮してそれぞれの良さを出し、心を一つにしてハーモニーを体育館に響かせました。そこには合唱への感動に加え、クラスが一丸となって壁を乗り越えてきたことへの感動もありました。

1年生は、初めてのふじがね祭でした。クラス練習にも一生懸命に取り組み、学年リハーサルを経てハーモニーが美しくなり、力強さも加わりました。発表当日は、個々の生徒の緊張感がこちらまで伝わってくるような合唱であり、全身で精一杯歌う姿に感動しました。

2年生は、指揮者・伴奏者・パートリーダーがよくクラスをリードし、毎日の練習に取り組みました。練習を重ねるたびに合唱に想いが込められ、当日は曲に込められたメッセージを生き生きと表現しようとする姿勢に感動しました。今年度の取組は必ずや来年につながっていくことと思います。

3年生は、どのクラスも完成度が高く、甲乙つけがたい出来栄に驚き、音楽的な高まりや深まりが感じられる各クラスの合唱に、心が震えるほどの感動を覚えました。ふじがね祭に取り組み姿勢を手本として示し、最高学年の責任と役割を立派に果たしてくれました。

G組は、ヨアソビの「夜に駆ける」を合奏しました。6名の生徒は、ピアノ、管楽器(金管・木管)、打楽器などに分かれて、練習を重ねてきました。ふじがね祭当日は、みんな緊張していましたが、練習の成果を発揮しました。

ふじがね祭は、本校の伝統ある学校行事の一つであり、また、文化の香り高い教育活動の一つです。この行事のねらいは、「目標に向かって努力すること」「クラスや学年の仲間と心を合わせて協力してやり遂げること」でした。このねらいに近づけたと思っています。これからも多くの生徒たちによってこの伝統あるふじがね祭は引き継がれ、創意と工夫を重ねる中でさらに充実し、発展していくものと信じています。

# ふじがね祭

10月25日(月)



1、2年生は初めて、3年生は2回目のふじがね祭でした。制限があった中での合唱練習でしたが、生徒たちはできることに全力で取り組みました。ふじがね祭に向けての練習が始まるとき、実行委員の生徒が、全校生徒に向けて「限られた練習時間を上手く使うことがコツ」という話をしました。そのとおり、生徒は「合唱の数をこなす」ということではなく、実行委員やパートリーダー中心に意見を出し合い、「次の合唱に前の合唱の反省を生かす」という練習を自分たちで考えて行っていました。

当日は体育館に存分の成果が発揮された各クラスの合唱が響き渡りました。合唱は一人では決してできないものです。自分のクラスの合唱を創り上げていく中で、団結力や協力する心が生まれていきます。ふじがね祭を通して得た学びを今後の生活に生かし、1、2年生は来年のふじがね祭でさらに良い合唱を披露してくれることを期待しています。

実行委員会担当 長嶋 千華



## 1年生



- A組 「輝くために」
- B組 「そのままの君で」
- C組 「旅立ちの時」
- D組 「COSMOS」
- E組 「怪獣のバラード」

## 2年生



- A組 「ほらね、」
- B組 「YELL」
- C組 「HEIWA の鐘」
- D組 「あなたへ」

## 3年生 全員合唱



## 3年生



課題曲  
「大地讃頌」

## G組



「夜に駆ける」

## ふじがね祭 結果及び表彰

1年生 <b>最優秀賞</b>	E組「怪獣のパラード」	<b>優秀賞</b>	B組「そのままの君で」	<b>指揮者賞</b>	A組
2年生 <b>最優秀賞</b>	A組「ほらね、」	<b>優秀賞</b>	B組「YELL」	<b>指揮者賞</b>	C組
3年生 <b>最優秀賞</b>	D組「大地讃頌」	<b>優秀賞</b>	B組「大地讃頌」	<b>指揮者賞</b>	B組
G組 <b>努力賞</b>	器楽合奏「夜に駆ける」				
<b>スローガン考案</b>	3年A組		<b>ポスター作成</b>	1年D組	
<b>ステージパネルデザイン画案</b>	2年C組		<b>ステージパネル作成</b>	美術部	



## G組上級学校訪問 10月14日(木)

都立永福学園就業技術科に学校訪問に行ってきました。永福学園には、職業に関する専門教科があり、四つのコースをそれぞれ見学しました。学園の先生からは、中学生のうちから心がけるとよいことについてもお話ししてもらいました。電車を使っでの通学、実習等初体験のことなど、進路について考える貴重な体験でした。



## 生徒総会 10月29日(金)

生徒会選挙が行われ、本部役員が新しくなるとともに、各専門委員会の委員長も代替わりしました。

10月18日(月)の朝礼では、認証式がおこなわれ、各委員に委嘱状が渡されました。生徒総会は、今回もZOOMで行われました。新しい委員長が活動方針をのべるとともに、いろいろな質疑応答がなされ活発に討議する様子も見られました。

先輩方が残した良い伝統を引き継ぐとともに、失敗を恐れずに新たな取組を行ってください。後期も期待しています。



## I組校外学習 11月2日(火)

秋晴れでとても気持ちの良い一日、I組は高尾山登山に挑戦しました。途中さる園で猿軍団の公演を見学したり、山頂で昼食を食べたりして帰りはケーブルカーに乗って下山しました。山頂は人でいっぱいでした。

また、お土産を買う楽しい体験もしました。上り坂は厳しいところもありましたが、久しぶりの遠出で、自然を満喫しました。心地よい疲労感とともに良い思い出をつくることができました。





# 活躍する一中生!



## 令和3年度 小金井市中学生による薬物乱用防止 標語部門

会長賞

- 3年 「薬物の 甘い誘惑 断わろう 少しの勇気で 輝く未来」
- 3年 「一度だけ」 その行動で 崩れる未来 「やりません」その一言で 守られる未来」
- 3年 「流されず 断る勇氣 育てよう 大丈夫 君はそんなに 弱くない」

佳作

- 2年 「ちょっとだけ」 その出来心で 奪われる あなたの体 尊い未来」
- 2年 「薬物を 使った瞬間 見えてくる 夢の消えた 悲しみの未来」

## 令和3年度小金井市読書感想文コンクール

- 優秀賞 1年 「繋がる学び」  
『なんのために学ぶのか』 池上彰 SB新書
- 入選 1年 「サンタが教えてくれたこと」  
『34丁目の奇跡』 ヴァレンタイン・デイヴィス あすなろ書房
- 佳作 2年 「良い人間関係を築くために」  
『JR品川駅高輪口』 柳美里 河出書房新社

## 第55回中学生の税についての作文

- 一般社団法人武蔵野青色申告会会長賞  
3年
- 武蔵野納税貯蓄組合総連合会優秀賞  
3年

## 卓球部

- 中体連第10ブロック 令和3年度新人卓球大会  
個人の部  
第5位(ベスト8)  
多摩地区秋季卓球大会  
男子団体の部 ベスト8

## テニス部

- 東京都新人テニス選手権大会  
女子団体 第5位→関東大会

## 女子バスケットボール部

11/21(日)から新人大会が始まります。

## 美術部

ふじがね祭が終わり、また自分たちの好きな絵を描いて楽しんでいます。



## サッカー部

- 令和3年度東京都サッカー新人大会  
10支部予選  
小金井市プレーオフ  
対 東中 ○ 6-1  
小金井市・昭島市プレーオフ  
対 福島中 ○ 2-2 (PK5-4)  
決勝トーナメント  
1回戦 対 立川七中 ○ 2-0  
2回戦 対 創価中 ● 1-4  
支部ベスト8

## 男子バレーボール部

- 10ブロック新人大会準決勝リーグ  
対 小平六 ● 21-25 対 立川三 ● 21-25  
25-18 14-25  
15-25